

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第44週 （10月27日～11月2日）

★県内での感染症発生状況

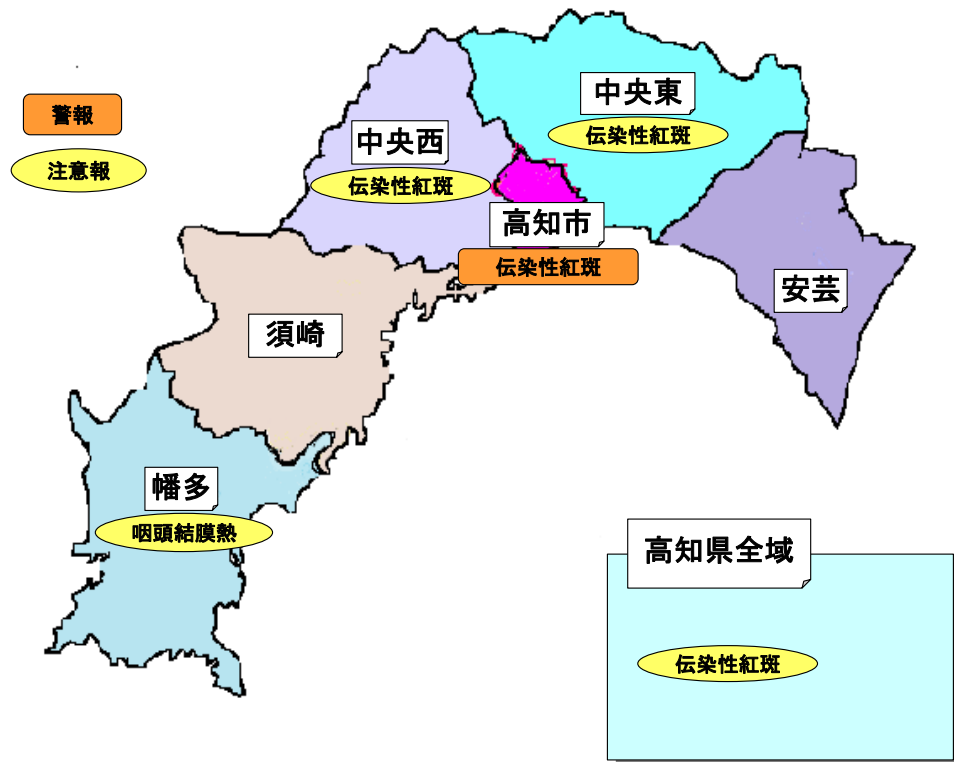
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり 報告数	保健所管内別の傾向
新型コロナウイルス感染症	➡	2.53	中央西、須崎、安芸で増加していますが、幡多で急減しています。
感染性胃腸炎	➡	1.95	中央西、須崎で急増しています。
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	➡	1.25	中央東、幡多で急増、高知市で増加していますが、須崎で急減しています。
伝染性紅斑	➡	1.25	中央東で急増しています。
RSウイルス感染症	➡	1.10	中央東で急減、幡多で減少しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↓	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	➡	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	⬇	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	➡	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

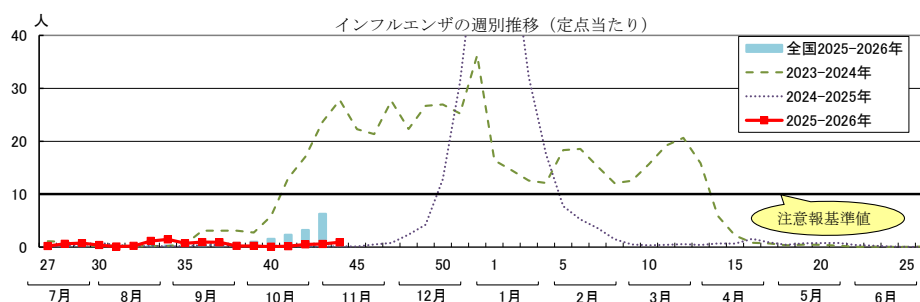
★気になる感染症

インフルエンザ

全国では、第39週に今シーズン初めて、定点当たりの報告数が流行の目安である1.00を超えました。

原因ウイルスとしては、第39週～第43週の5週間でAH3が71.4%（50件）と最も多く検出されており、次いでAH1pdm09が22.9%（16件）、B（ビクトリア系統）が5.7%（4件）となっています。

高知県の定点当たりの報告数は、第40週以降4週連続で増加しており、第44週は幡多保健所管内で学級閉鎖が1校報告されています。今後、感染者数が増加するおそれがありますので注意しましょう。



●インフルエンザ予防接種について！

インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年11月頃から患者が増え始め、12月から3月頃にかけて流行します。インフルエンザワクチンは、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症を一定程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められています。ワクチン接種後抗体ができて予防効果が発現するには、およそ2週間かかると言われています。かかりつけ医等、医療機関に相談のうえ、予防対策の1つとして予防接種をご検討ください。

●予防方法

～かからないために～

- ＊外出した後などにはこまめに手洗いしましょう。
- ＊外出時はなるべく人ごみを避け、マスクを着用しましょう。
- ＊十分な栄養と休養をとりましょう。

～うつさないために～

- ＊咳やくしゃみなどが出るときはできるだけマスクをするなど「咳エチケット」を守りましょう。
- ＊インフルエンザが疑われるときには、登校を控えるなど、外出はできるだけ控えましょう。

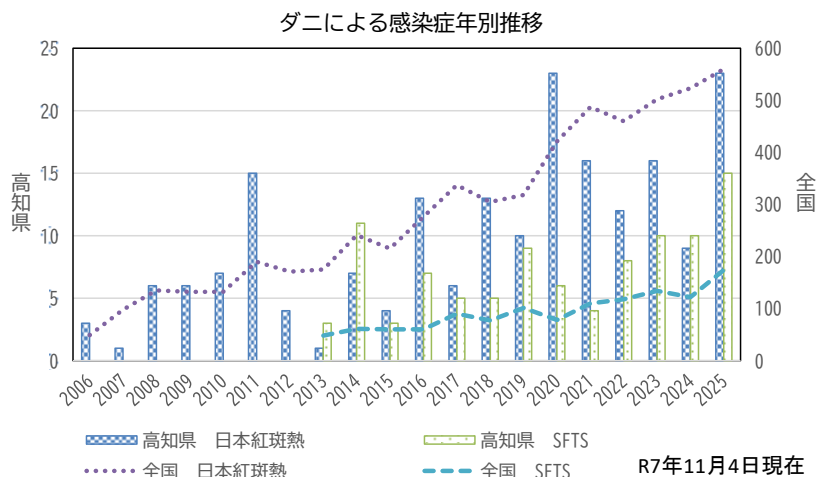
●学校感染症

インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

●厚生労働省 「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

ダニの感染症(日本紅斑熱・SFTS)



第44週は高知市保健所管内から「日本紅斑熱」2件の報告がありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります。農作業やレジャーなど野外での活動が多くなる時期には、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効です。獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- *忌避剤（虫よけ剤）を効果的に使用しましょう。（説明書の注意書に沿って使用してください。）
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

- *野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- *受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●マダニから身を守る方法

野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を避けましょう。
首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。
シャツの袖口は軍手や手袋の中に、裾はズボンの中に入れてみましょう。
ズボンの裾は長靴の中に入れるか、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

野外活動後は、上着や作業着はそのまま家に持ち込まないようにしましょう。
また、シャワーや入浴でダニが付いてないかチェックしましょう。（「できもの」のように見ることがあります。）
ガムテープや粘着クリーナーを使って服に付いたダニを取り除く方法も効果的です。



●参考

- *重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- *高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
4 類	日本紅斑熱	2	23	70 歳代 女性	高知市
5 類	百日咳	1	1,290	5～9 歳 女	安 芸
		1		10～14 歳 男	
		1		10～14 歳 女	
		1		70 歳代 女	
		2		0～4 歳 男	高知市
		1		5～9 歳 男	
		1		10～14 歳 男	
		1		10～14 歳 女	
		1		20 歳代 女	
		1		30 歳代 女	
		1		5～9 歳 女	須 崎

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
44	伝染性紅斑	発疹	6	男	須崎	human parvovirus B19 Rhinovirus
44	不明熱	39℃	3	女	須崎	Adenovirus 2
44	突発性発しん	40℃, 発疹	2	男	須崎	Human herpes virus 6
44	不明発疹症	発疹	1	女	須崎	Echovirus 18
44	不明発疹症	発疹	1	男	須崎	Rhinovirus
44	不明発疹症	咳嗽, 発疹	1	女	須崎	Rhinovirus
44	不明発疹症	発疹	1	男	須崎	Echovirus 18 Human herpes virus 7
44	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽	1	女	幡多	Respiratory syncytial virus A
44	RSウイルス感染症	40℃, 咳嗽	9か月	女	幡多	Respiratory syncytial virus B
44	RSウイルス感染症	38℃, 咳嗽	6か月	女	幡多	Respiratory syncytial virus B
44	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 咳嗽, 上気道炎	1	男	幡多	Parainfluenza virus 3 Parainfluenza virus 4

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	高知大学医学部附属病院小児科	感染性胃腸炎（サルモネラ菌）1 例（4 歳女）
	早明浦病院小児科	溶連菌感染症 1 例（5 歳男）
	JA 高知病院小児科	伝染性紅斑 1 例 COVID-19 1 例 第 43 週 マイコプラズマ（Lamp 法）8 例（内変異型 4 例）
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ感染症 14 例 （3 歳 2 人、5 歳、6 歳 2 人、7 歳、8 歳 4 人、10 歳 3 人、40 歳代） COVID-19 4 例 インフルエンザ A 型 3 例 百日咳 1 例（11 歳）
	福井小児科・内科・循環器科	伝染性紅斑 6 例 溶連菌感染症 3 例 手足口病 2 例 COVID-19 3 例
	ふないキッズクリニック	マイコプラズマ感染症 2 例（5 歳男、7 歳女）
	細木病院小児科	マイコプラズマ感染症 2 例（4 才女、12 才女） マイコプラズマ肺炎 8 例 （1 歳男、2 歳女 2 人、5 歳男女、6 歳女、8 歳男、9 歳女） ノロウイルス 1 例 RS ウイルス 1 例 咽頭結膜熱 1 例 溶連菌感染症 3 例 感染性腸炎 2 例
中央西	くぼたこどもクリニック	COVID-19 6 例 （1 歳女、2 歳男、5 歳男、10 歳女、13 歳男、42 歳女） インフルエンザ A 型 5 例 （2 歳男、3 歳男、4 歳男 2 人、5 歳女）
須 崎	もりはた小児科	RS ウイルス感染症 6 例 肺炎マイコプラズマ感染症 6 例 （2 歳、5 歳、8 歳、15 歳 2 人、17 歳） 百日咳 1 例（6 歳）
幡 多	渭南病院小児科	マイコプラズマ肺炎 2 例（7 歳女、15 歳女）
	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎 2 例（3 歳男、9 歳男）

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは 2025 年 11 月 4 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第44週 令和7年10月27日（月）～令和7年11月2日（日）										高知県衛生環境研究所			
定点名 （定点数）	疾病名等	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国（43週）	高知県（44週末累計） R6/12/30～R7/11/2	全国（43週末累計） R6/12/30～R7/10/26
急性呼吸器 感染症 （38）	急性呼吸器感染症（ARI）*		52	265	803	189	85	169	1,563（ 41.13 ）	1,421（ 37.39 ）	245,331（ 63.74 ）	44,084（ 1160.11 ）	6,023,944（ 1570.78 ）
	インフルエンザ			3	14	9	2	7	35（ 0.92 ）	23（ 0.61 ）	24,276（ 6.29 ）	8,291（ 218.18 ）	690,857（ 165.55 ）
	新型コロナウイルス感 染	9	15	30	17	13	12	96（ 2.53 ）	106（ 2.79 ）	8,665（ 2.25 ）	8,230（ 216.58 ）	721,565（ 172.91 ）	
小児科 （28）	咽 頭 結 膜 熱				2			3	5（ 0.25 ）	3（ 0.15 ）	587（ 0.25 ）	216（ 10.80 ）	41,044（ 15.88 ）
	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭 炎			4	15	4		2	25（ 1.25 ）	17（ 0.85 ）	4,448（ 1.89 ）	1,807（ 90.35 ）	233,030（ 90.18 ）
	感 染 性 胃 腸 炎		1	29	3	3	3	39（ 1.95 ）	40（ 2.00 ）	8,421（ 3.58 ）	3,251（ 162.55 ）	689,455（ 266.82 ）	
	水 痘			1				1（ 0.05 ）	4（ 0.20 ）	461（ 0.20 ）	150（ 7.50 ）	35,099（ 13.58 ）	
	手 足 口 病		2	2				4（ 0.20 ）	1（ 0.05 ）	504（ 0.21 ）	382（ 19.10 ）	26,970（ 10.44 ）	
	伝 染 性 紅 斑		5	16	2	1	1	25（ 1.25 ）	20（ 1.00 ）	1,772（ 0.75 ）	755（ 37.75 ）	144,631（ 55.97 ）	
	突 発 性 発 疹			2	1	1		4（ 0.20 ）	6（ 0.30 ）	577（ 0.25 ）	232（ 11.60 ）	30,433（ 11.78 ）	
	ヘルパンギーナ			1				1（ 0.05 ）	2（ 0.10 ）	605（ 0.26 ）	795（ 39.75 ）	48,420（ 18.74 ）	
	流行性耳下腺炎								1（ 0.05 ）	77（ 0.03 ）	33（ 1.65 ）	5,661（ 2.19 ）	
	RSウイルス感染症		1	12		6	3	22（ 1.10 ）	31（ 1.55 ）	2,924（ 1.24 ）	982（ 49.10 ）	94,920（ 36.73 ）	
眼科 （3）	急性出血性結膜炎										14（ 0.02 ）		978（ 1.41 ）
	流行性角結膜炎										671（ 0.96 ）	31（ 10.33 ）	25,763（ 37.23 ）
養育 （8）	細菌性髄膜炎										6（ 0.01 ）	3（ 0.38 ）	383（ 0.80 ）
	無菌性髄膜炎										27（ 0.06 ）	7（ 0.88 ）	847（ 1.76 ）
	マイコプラズマ肺炎		1	5				2	8（ 1.00 ）	8（ 1.00 ）	647（ 1.35 ）	277（ 34.63 ）	14,724（ 30.68 ）
	クラミジア肺炎 （オウム病は除く）										2（ ）		106（ 0.22 ）
	感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限定）										5（ 0.01 ）	23（ 2.88 ）	1,757（ 3.66 ）
	計 （ARIを除く）	9 （ 3.00 ）	32 （ 6.82 ）	129 （ 14.41 ）	36 （ 11.50 ）	26 （ 9.25 ）	33 （ 8.71 ）	265 （ 10.75 ）		54,689	25,465 （ 864.91 ）	2,806,643	
前 週 （ARIを除く）	6 （ 2.00 ）	27 （ 5.90 ）	143 （ 16.03 ）	19 （ 6.50 ）	19 （ 7.00 ）	48 （ 9.12 ）		262 （ 10.65 ）					

注 () は定点当たり人数

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

定由名 (定点数)		定点点たり							第44週					高知県 (44週未満計) R6/12/30～R7/11/2		全国 (43週未満計) R6/12/30～R7/10/26	
疾病名等		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国 (43週)							
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	17.33	37.86	61.77	47.25	21.25	24.14	41.13	37.39	63.74	1160.11	1570.78					
	インフルエンザ		0.43	1.08	2.25	0.50	1.00	0.92	0.61	6.29	218.18	165.55					
	新型コロナウイルス 感染症	3.00	2.14	2.31	4.25	3.25	1.71	2.53	2.79	2.25	216.58	172.91					
小児科 (20)	咽 頭 結 膜 炎			0.25			1.00	0.25	0.15	0.25	10.80	15.88					
	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭 炎		1.00	1.88	2.00		0.67	1.25	0.85	1.89	90.35	90.18					
	感 染 性 胃 腸 炎		0.25	3.63	1.50	1.50	1.00	1.95	2.00	3.58	162.55	266.82					
	水 痘			0.13				0.05	0.20	0.20	7.50	13.58					
	手 足 口 病		0.50	0.25				0.20	0.05	0.21	19.10	10.44					
	伝 染 性 紅 斑		1.25	2.00	1.00	0.50	0.33	1.25	1.00	0.75	37.75	55.97					
	突 発 性 発 疹			0.25	0.50	0.50		0.20	0.30	0.25	11.60	11.78					
	ヘルパンギーナ			0.13				0.05	0.10	0.26	39.75	18.74					
	流行性耳下腺炎								0.05	0.03	1.65	2.19					
	RSウイルス感染症		0.25	1.50		3.00	1.00	1.10	1.55	1.24	49.10	36.73					
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									0.02		1.41					
	流行性角結膜炎									0.96	10.33	37.23					
基幹 (8)	細菌性結膜炎									0.01	0.38	0.80					
	無菌性結膜炎									0.06	0.88	1.76					
	マイコプラズマ肺炎		1.00	1.00			2.00	1.00	1.00	1.35	34.63	30.68					
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											0.22					
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)									0.01	2.88	3.66					
計 (ARIを除く)		3.00	6.82	14.41	11.50	9.25	8.71	10.75			864.91						
前 週 (ARIを除く)		2.00	5.90	16.03	6.50	7.00	9.12		10.65								

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

[illegible]

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移 2025年第44週
(急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

